

匠の技

TAKUMI

WAZA

匠の技と心が高品質の商品を生み出すと
私たちは考えております。

私たちの製作する商品は、まず素材の特性を
見極め、熟知し、機械で真似することができない

高度な技術でもある縫製の工程を経て
商品は完成してまいります。

弊社は創業以来、機能性・デザイン性・
品質の高い商品を製造・販売しております。

五十五年の歴史がございますブライダル手袋を
はじめ、革手袋、秋冬手袋、オーダー手袋、
若者向けのファッション手袋の他に

帽子、バッグ、マフラー等の製造・販売や
日本で初めての着物の生地を使用した手袋など、
これからは技術の売れる時代に迅速に対応し、
三年先、五年先を見据えた事業計画を推進します。



小立ち作業は昔と今では、
格段に作業効率が上がりました。



組み返し

仕上げ



本社2階見本室



本社外観

オーダーメイド による受注も 承っております。

革手袋、縫手袋、ブライダル手袋、
帽子などお客様のご希望される
デザインやサイズに定める為に
オーダーやセミオーダーにも
対応しております。



よりフィットした
手袋を製作するために
手の採寸は重要な工程の
ひとつです。



前反接



裁断



縫製

微妙な伸縮を調整しながら
立ち上げていく高度な技術は機械で
真似をすることができません。

素材の特性を見極め、手袋の
どこの部位に使用されるか、
考えながら裁断します。



商品開発秘話

着物はバッグや洋服などに姿を変え
て利用されることがあるが、生地が縦
横方向に伸縮しにくいとされ、手袋の
商品化は難しいとされていた。

しかし、着物に合う手袋を求めるお客様
は多く、販売するお店では地味な色合いの
ものを薦めることが多かったという。

そこで弊社代表 大字正数が切縫琢磨
しながら商品開発に従事し、着物の生
地の特性や裁断方法を工夫することで
商品化にこぎつけた。

日本で初めての着物生地の手袋の誕生
でもある。

着物の生地を使った
思い出オーダー「和手袋&バッグ・古彩」が
平成十七年度かがわ県産品コンクールで
大賞を受賞しました。



ブライダル手袋の生産日本一

弊社は、ウェディングドレスに欠かせないブライダル手袋の生産におきまして50%以上のシェアを誇っております。

ブライダル手袋は、薄い素材を使うため縫製に繊細さが求められるのですが、昭和30年の創業以来、50年の実績を重ね、技術を磨き、市場のニーズに応えてまいりました。

製品はバリエーションに富み、ショーツからロングタイプ、定番の無地手袋からパールや刺繍が入った豪華なもの、最近流行のフィンガーレスなど、デザイン・素材・カラーで分けると2〜300種類以上にも及び、年間生産量は約十五万双にもなります。

また、経済産業省四国経済産業局が発行しております「平成十六年度版四国が誇る日本一・世界一」に弊社が掲載されました。

東かがわ市は、全国の90%を占める日本一の手袋の産地です。

東かがわ市の手袋産地としての歴史は古く、二人の先人、高児孫礼(フタゴシュンレイ)師と棚次辰吉(タナツグタツキチ)翁によって明治時代に産業の種がまかれ、基盤が築かれました。1988年(昭和63年)には、手袋産業100年を記念する各種行事を「ふりかえる百年・見つめる百年・希望の百年」をテーマに行い、更なる100年へのスタートをきっています。



2代目 代表取締役
大字正数

プロフィール

昭和24年3月10日香川県大川郡引田町吉田489にて生まれる
昭和41年 大手スーパー就職
昭和43年 家業の大字手袋工場に就職 手袋を習う
昭和59年 株式会社オオジー設立
手袋、帽子、小物等の製造販売に携わる
～現在に至る

会社概要

- 会社名 株式会社オオジー
- 略歴 昭和30年5月 創業
昭和59年5月 会社設立
- 資本金 1,000万円
- 事業内容 ブライダル手袋、革手袋、秋冬手袋、オーダー手袋、帽子、マフラー、バッグの製造・販売
思い出オーダー和手袋&バッグ「古彩」
- 従業員 10名
- 代表取締役 大字正数
- 加盟団体 日本手袋工業組合
香川県東かがわ市商工会
東かがわ手袋観光振興会
(てぶくろ工房 縫い子さん)

株式会社 オオジー

〒769-2907 香川県東かがわ市吉田489
TEL.0879-33-2515 FAX.0879-33-2516
URL : <http://www9.ocn.ne.jp/~ohji/>

Corporate Profile

会社案内

株式会社 オオジー